

教 務 旬 報

教務通信 第9号 令和3年7月26日

登校日数
71 / 199

これまでの授業を振り返って

7月までの授業が終わりました。振り返ってどうだったでしょうか。

授業時の心得である「霞城スタンダード」を守っていますか。ほとんどの人は授業を受ける準備をきちんとし、授業に臨んでいると思います。ただ、本当に少数の人なのですが入校許可証を借りにくる人がいます。もう一度、自分の行動を見直すこと、改善すべき点を確認し夏季休業後の授業に臨みましょう。

また、授業の出席状況はどうですか。欠席・遅刻は大丈夫ですか。だいたい休んでしまった人、遅刻ばかりしている人は要注意です。2年次以上の生徒は分かっていると思いますが、実質、期末考查が終わったら、その後の授業は後期扱いになります。つまり、後期の授業日数の方が前期より多くなるということです。特に冬になるとかぜや体調不良が続出します。まだまだ気を抜く事はできません。体調管理にも気をつけてください。

夏休みが始まります

いよいよ、1か月近い夏休みが始まろうとしています。1年間の中で、これだけ長く自由に過ごせる期間は他にありません。卒業年次生は、進学・就職に向けて力を蓄える重要な時期です。1、2年次生も、模擬試験に向けた実践的な学習や読書、部活動での技術の向上や全国大会参加など、今までできなかったことに挑戦するチャンスです。自分の成長が実感できるよう、計画的に過ごしましょう。



前期期末考查の準備

そして、夏休み後のことも確認しましょう。夏休み明けの2週間後には期末考查があります。各教科により異なりますが、霞城学園高校では、夏期休業中の課題や休み明けの課題テストはありません。しかし、その代わりすぐ考查になります。テスト毎の提出物の完成させることや期末考查に向けた勉強をすることは自ずと夏休み中に必要になってきます。くれぐれも課題がないことで勉強しなくてもいいと勘違いしないように。

「遅刻届」について確認！

「遅刻届」について確認です。遅刻のルールについては、教室を空ける時間(遅刻・退室・早退)が15分未満であれば遅刻扱いとなります。15分以上は欠席の扱いになります。ご注意ください。そして、遅刻の場合は、職員室に来て遅刻カードを記入し、入校許可証をして、教頭先生からハンコをもらい、15分未満のうちに教室に入らなければなりません。ハンコをもらった時間ではありません。また、15分以上過ぎても授業を受けることは可能ですが、欠席扱いとして教科の先生は扱います。

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応しています。アクセスは以下のアドレスへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。